

平均値咬合器

ハンディ咬合器 ⅡM型

様々な症例に対応



高い顎間距離

陶材の築盛が便利に



ポーセレンスペーサー採用



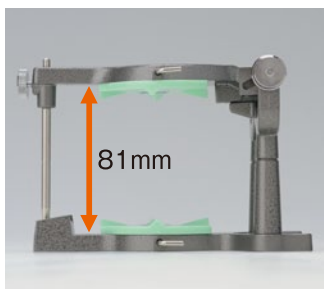
Handy II M Articulator

ハンディ咬合器 II M型は顎運動を基本として設計された平均値咬合器です。顎間距離を弊社販売品（ハンディ咬合器 II A型）より長く設計したことにより、対応可能な症例が広がりました。また、ポーセレンスペーサーを採用したことにより、陶材築盛の時間短縮が可能になりました。

特長

様々な症例に使用可能

上弓・下弓間距離を91mmと、ハンディ咬合器 II A型（弊社販売品）よりも10mm高くしたことにより、上下可撤式模型やインプラント症例模型等、顎間距離が必要な症例にも対応します。



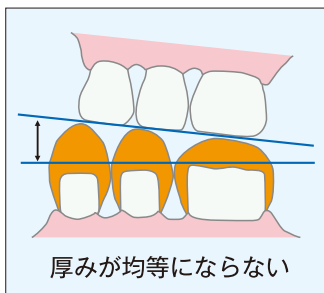
ハンディ咬合器 II A型
(弊社販売品)



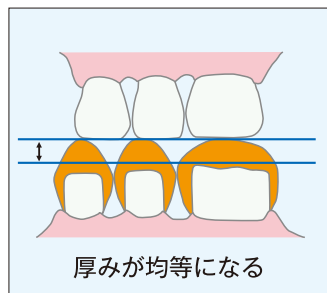
ハンディ咬合器 II M型

ポーセレンスペーサーを採用し、陶材の作業時間を短縮

咬合平面に対して垂直に模型を挙上するため、顎頭からの距離に関係なく、均一な陶材築盛スペースを確保することができます。これにより陶材築盛の厚みが均等になるため、小白歯の築盛、削合量が減少し、咬合調整時間の短縮が可能になります（下図）。特に白歯ブリッジ等の多数歯補綴物製作に有効です。



切歯指導釘で挙上した場合



ポーセレンスペーサーを使用した場合

本カタログに記載の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

ご使用の際は添付文書等をよく読んでお使いください。

仕様

顎頭間距離	105mm
矢状顎路傾斜度	25°
インサイザルテーブル	前方・側方とも10°
矢状・側方切歯路角	矢状・側方とも10°
上弓・下弓間距離	91mm
開口角	135°
外形寸法	W150×D156×H133(mm)

販売名・一般的名称

販売名	一般的名称	承認・認証・届出番号
ハンディ咬合器 II M型	歯科用咬合器	一般医療機器 医療機器届出番号 26B1X00004000222

包装



部品

松風ポーセレンスペーサー
1枚

メタルマウンティングトレイ
2枚

ハンディ咬合器 II M型
一式

※ハンディ咬合器 II M型と II A型は、部品構成が一部異なります。

取扱い店



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

●本社:〒605-0983京都市東山区福福上高松町11・TEL(075)561-1112(代)

●支社:東京(03)3832-4366 ●営業所:札幌(011)232-1114/仙台(022)713-9301/名古屋(052)709-7688/大阪(06)6330-4182/福岡(092)472-7595

<http://www.shofu.co.jp>

1009CJJI